

知っておきたい！性感染症

自覚症状がなくても、感染しているかもしれません

梅毒

女性の感染者が急増しています

2010年からの5年間で、**5倍以上に急増**しています。女性のなかでも特に10代後半から20代の若年層の感染が顕著です。妊婦が感染した場合、早産や死産、胎児の重篤な異常につながる可能性があります。



レッドりぼんちゃん

長野市エイズ啓発
イメージキャラクター

性器クラミジア感染症

若年層に多い性感染症です

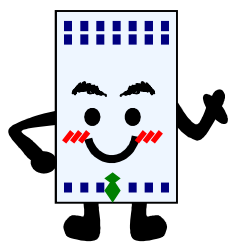
男性では排尿痛等、女性では下腹部痛等が出現するといわれていますが、多くの場合、症状がありません。感染に気付かないまま放置しておくと、男性、女性ともに不妊の原因になることがあります。

相談は保健所で。エイズ・性感染症の検査が受けられます。

コンドームの適切な使用により、性感染症の感染リスクを減らすことができます。しかし、性行為の経験があれば、性感染症に関係がないとはいえません。一度、エイズ・性感染症の検査を受けましょう。検査は**無料・匿名(予約制)**で受けられます。

※HIV・エイズは、感染の初期はかぜのような症状があると言われていますが、感染は検査でしか分かりません。

検査は毎週火曜日 午前9時～11時(第1火曜日は夜間検査が受けられます)
予約・相談専用電話 エイズホットライン ☎026-226-9966



皆様の健康づくりに役立てていただくための
「なっぴい健康出前講座」実施中！
お気軽にお問合せください。

長野市保健所健康課 ながの健やかプラン21推進市民の会
電話 226-9961 FAX 226-9982